

教科（ 公 民 ） 科目（政治・経済） 学年（ 3 ） 単位数（ 3 ）

類型（ 文 ） 履修規定（ 選択 ）

学習の目標		使用する主な教材						
1 広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治・経済・国際関係等について客観的に理解させる。 2 現代における政治・経済・国際関係等に関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。		・教科書『高等学校改訂版 政治・経済』（第一学習社） ・資料集『最新図説 政経』（浜島書店） ・問題集『政治・経済ワークブック』 愛媛県高等学校教育研究会地理歴史・公民部門						
期	月	学 習 内 容	学 習 の 具 体 的 内 容 と ね ら い	主な評価の観点				
				①	②	③	④	
一 学 期	4	第1編 現代の政治 第1章 民主政治の基本 原理と日本国憲法 ①政治と法の機能 ②人権保障と法の支配	<ul style="list-style-type: none"> <li>民主政治の本質を把握しながら、政治と私たちとの関係について理解する。</li> <li>法に関する基本的な考え方を把握しながら、法の意義について理解する。</li> <li>基本的人権の確立と広がり方を理解しながら、人権保障の国際的な広がりについて考察する。</li> <li>民主主義の発展について理解するとともに、各国の政治体制の相違について諸資料で考察する。</li> </ul>	○	◎		○	
	5	④日本国憲法の基本原理 ⑤平和主義と自衛隊 ⑥基本的人権の保障と新しい人権	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国憲法の成立過程を把握しながら、日本国憲法のもつ意味や三大原理について理解する。</li> <li>日本国憲法の全体像にふれながら、平和や人権の問題を考える。</li> <li>自由権や社会権、参政権等の基本的人権や新しい人権について本質を理解をする。</li> <li>人権に関する判例を活用しながら、権利と義務との関係や、「公共の福祉」の概念について理解する。</li> </ul>	◎	○		○	
	6	⑦国会の組織と立法 ⑧内閣の機構と行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>国会・内閣・裁判所等の政治機構にふれながら、主権者としての政治に対する関心を高めるとともに、それぞれの役割を理解する。</li> </ul>	◎	○		○	
	7	⑨裁判所の機能と司法制度 ⑩地方自治と住民の権利	<ul style="list-style-type: none"> <li>裁判員制度について理解し、国民の司法参加の意義を考察するとともに、刑罰の意義や犯罪被害者の救済について関心を高める。</li> <li>地方財政の現状と地方自治の課題の考察を通して、地方自治のあり方を考える。</li> </ul>	○	◎		○	
	8	（夏休み課題） 第3編 現代社会の諸課題 ⑪政党政治と選挙制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代社会の諸課題について、様々な視点から考え、客観的な立場から解決のあり方を考える。</li> <li>政党や圧力団体の行動とその意義を理解する。</li> <li>選挙制度を理解し、政治への関心を高める。</li> </ul>	○	◎		○	
	9	⑫民主政治における世論の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>マスメディアが持つ影響力やその役割と問題点を理解し、世論の果たす役割の大きさを実感する。</li> </ul>	○	◎		○	
	二 学 期	8	（夏休み課題） 第3編 現代社会の諸課題 ⑪政党政治と選挙制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代社会の諸課題について、様々な視点から考え、客観的な立場から解決のあり方を考える。</li> <li>政党や圧力団体の行動とその意義を理解する。</li> <li>選挙制度を理解し、政治への関心を高める。</li> </ul>	○	◎		○
	9	⑫民主政治における世論の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>マスメディアが持つ影響力やその役割と問題点を理解し、世論の果たす役割の大きさを実感する。</li> </ul>	○	◎		○	

期	月	学 習 内 容	学 習 の 具 体 的 内 容 と ね ら い	主な評価の観点			
				①	②	③	④
二 学 期	9	第2章 現代の国際政治 ①国際社会と国際法 ②国際連合の組織と役割 ③国際政治の動向 ④国際紛争と難民問題 ⑤軍縮管理と軍縮	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際連盟と国際連合の相違を考察し、国際連合の役割や課題について考える。</li> <li>冷戦終結後の国際社会の動向を考察し、複雑な国際関係を幅広い視点から考える。</li> <li>世界の核兵器の保有状況から、国際平和について考える。</li> </ul>		○	○	◎
	10	第1章 現代経済のしくみ ①経済社会の発展 ②経済主体と経済活動 ③市場経済の機能と限界 ④経済成長と景気変動 ⑤物価の動き ⑥金融のしくみと機能 ⑦財政のしくみと機能 ⑧日本経済のあゆみ ⑨中小企業の地位と役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>資本主義経済と社会主義経済の相違を考察し、現代経済の特質について理解する。</li> <li>市場の需要と供給の関係を正しく理解する。</li> <li>国民所得や景気変動、経済成長を理解し、諸資料を考察して日本と諸外国の現状を比較する。</li> <li>財政の基本的なしくみや役割、租税の意義について理解し、財政政策の効果について考える。</li> <li>金融のしくみや役割、日本銀行の金融政策、金融の自由化等の金融に関する環境の変化を理解する。</li> </ul>	○	○	○	◎
三 学 期	11	⑩農業の現状と課題 ⑪消費者問題 ⑫高度情報社会の進展 ⑬労働問題 ⑭社会保障制度の充実 ⑮環境保全と資源・エネルギー問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本経済において、中小企業や農業が果たしている役割や直面している課題について考える。</li> <li>高度情報社会の課題について考える。</li> <li>労働三法の基本的内容を正しく理解する。</li> <li>日本の社会保障制度を体系的に理解し、現在の制度上の問題点と課題について考察する。</li> <li>深刻化している地球的規模の環境問題に関心を持ち、世界各国が実施すべき対策を考察する。</li> </ul>	○	◎	○	○
	12	第2章 国民経済と国際経済 ①国際経済のしくみ ②国際協調との国際経済機関の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際経済に関する基本的概念や理論を理解する。</li> <li>為替相場の変動が、自分たちの生活にどのような影響を与えるか関心を持ちながら考察する。</li> <li>グローバリゼーションにともなうヒト、モノ、カネの国際的な移動の影響を考察する。</li> </ul>	○	◎	○	◎
三 学 期	1	③地域的経済統合状 ④グローバル化する経済 ⑤南北問題と日本の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域的経済統合やF T A ・ E P Aについて関心を持ち、諸資料を利用しながら考察する。</li> <li>先進国と発展途上国の経済格差を理解し、南北問題解決のために日本が果たすべき役割を考察する。</li> <li>国際紛争や経済格差など、現代の国際社会における諸課題を探究し、国際社会における日本(日本人)の役割と責任について考える。</li> </ul>	○	○	◎	○
評 価 の 方 法	<p>「政治・経済」の成績は、定期考査の得点に平常点（長期休業中の課題・小テスト・ノート提出等）を加味して、100点満点で各学期とも算出する。その成績の算出については、主に、①関心・意欲・態度、②思考・判断・表現、③資料活用の技能、④知識・理解の4つの観点から総合的に判断する。学年末の成績は、各学期の成績をもとに算出する。</p>						

